

化学委員会・総合工学委員会・材料工学委員会合同 触媒化学・化学工学分科会
第 24 期・第 5 回会議事録

■日 時：2018 年 12 月 27 日（木）14:30～16:00

■会 場：日本学術会議 6 階 6-A(1)会議室

■出席者：（敬称略）

阿尻，所，安保，岩澤，大河内，工藤，椿，野田，平尾，藤岡（沙），三浦，
藤岡（恵），筑本（オブザーバー），山下（オブザーバー）

■欠席者：（敬称略）

井藤，北川，後藤，近藤，辰巳，辻，都留，藤田，宮崎，関根

■配布資料：資料 1-1 前回議事要旨（案）

資料 1-2 前回議事メモ（案）

資料 2 【主催提案書】公開シンポジウム「サステイナブルな社会に向けた

科学技術と自然界での炭素・水素・酸素・窒素の循環の調和」の開催について

て

■議 題

1. 前回議事要旨（案）の確認について

既にメールにて確認後，WEB 掲載済

2. 公開シンポジウム企画について

・工藤幹事から，資料 2 に基づき，関根委員と共に企画している公開シンポジウム「サス

テイナブルな社会に向けた科学技術と自然界での炭素・水素・酸素・窒素の循環の調和」

（11/27（火）の本委員会，および 12/19（水）の幹事会で承認済）について，前回の議論
からの進捗状況について説明があり，これについて意見交換を行った。それらの意見を反
映させながら，シンポジウムに臨み，提言にまとめることとなった。

3. 意思の表出に向けての議論について

・第 24 期第 4 回の委員会で配布された資料 4 をもとに，議論した。

- ・その資料 4 の意思の表出に向けたグループメンバーがまだ確定しておらず，これについては継続審議となった。

4. その他

- ・材料工学委員会と触媒化学・化学工学分科会の関係について，材料工学委員会からオブザーバーとして参加いただいた筑本委員を含め議論した。これに関連して，材料関係の研究者も多く将来的に横断的な合同シンポジウムを合同企画したり，さらには提言を行っていくことが提案された。（岩澤，阿尻）
- ・次回の分科会（次年度第一回分科会）は，公開シンポジウムに合わせて 4/12(金)（午前中，時間は未定）に開催することになった。その後シンポジウムの講師の先生を囲んで昼食を取った後に，シンポジウムに臨むこととなった。

以上